商品名・一般名からさがす

ジェネリック医薬品リスト

はじめに

本書は平成30年4月実施の診療報酬点数表において，後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用促進策の一環として整備された一般名処方に対応できるよう，また広く普及し馴染みのある先発・代表薬の名称などからも各種情報を検索できるよう配列・構成した書籍です。平成30年7月2日現在，厚生労働省がインターネット上で公開しているデータを基に，薬価基準収載医薬品を掲載しています。

本文の掲載対象は，点数上評価される後発医薬品（診療報酬上の後発医薬品）および参考として平成30年度改定において基礎的医薬品に指定された品目のうち，指定以前に後発品として変更調剤が認められた品目で，それらが含まれる同成分・同薬効（以下，同グループ）の医療用医薬品（内用薬・注射薬・外用薬）です。

なお，診療報酬上，先発・後発の区別がない生薬・漢方製剤といった医薬品は，本書では掲載していません。また歯科用薬剤等も掲載対象外としています。

【本書の構成】

内用薬，注射薬，外用薬の順に記載し，巻頭に薬効分類一覧，巻末にジェネリック医薬品に関するトピックス，屋号等一覧，会社連絡先一覧，商品名索引を収録しています。

【本文の表記・配列】

1. 各商品の基本名（※）および一般名をあわせた50音順で配列しました。
   ※基本名とは，商品名から「強力」「濃厚」等の冠や規格数，剤形等を省いたものを指します。
   例）強力ネオミノファーゲンシー静注5mL　→　基本名は「ネオミノファーゲンシー」
   なお基本名にあわせ，一般名も「乾燥」「dl-」「L-」等の接頭語や規格数を省いた50音順としています。
2. 基本名においては，
   後発品か否か／どのような剤形があるか／同じグループに後発品を含むか
   一般名は何か（後発品がある場合，その一般名の掲載箇所に詳細な情報を記載）
   を表示しました。
3. 一般名においては，
   同グループ内で，剤形・規格別に薬価の高い順に表記，さらにその中で商品名50音順に配列した詳細な情報（後発品を含むグループのみ。含まない場合は後発なし）
   を表示しました。
4. 診療報酬上の後発医薬品であっても，対応する先発品が存在しない，あるいは対応する先発品が特定できないものについては，代表的な薬剤（代表薬）を先発品相当としました。便宜上，後発医薬品を代表薬としている場合もあります。
   代表薬は，原則として次の基準に従って選定しました。
   ・薬価の一番高い品目
   ・薬価が同じであれば，売上規模が最も大きい企業の品目　—等

凡　例

【本文】

◆各商品の基本名による検索欄

① 「強力」「濃厚」等の冠や規格数，剤形等を省いた基本名を，左側色付き背景部分に表示しています。

② その品目が後発品か否か，また剤形を記号で表記しています。同グループに後発品や参考収録の基礎的医薬品がある場合は色文字で⇨一般名，続けて［　］書きで代表的薬剤を記載しました（便宜的に後発品が代表薬の場合があります）。なお，表記上のグループが同じでも適応や用法から取り扱いに注意を要する品目があります。詳しくは⇨一般名で表記される一般名の掲載箇所を参照ください。

③ 同グループに後発品がない場合，黒字のまま⇨一般名 後発なし と記載しています。また，診療報酬上の先発品に指定されている品目がある場合などは，その基本名を［　］書きで表記しました。

◆一般名くくりによる品目詳細欄

④一般名……医薬品の一般的名称です。配合剤名称は，㈱じほう，㈱社会保険研究所刊「保険薬事典 Plus+」の表記に準拠しています（一部改変，以下同じ）。グループに後発品がない場合は無地（後発なし）および先発指定品がある場合などはその名称を表記），後発品がある場合は色付きの背景としています。なお，複数の品目が収載される中，水和物の有無が異なるのみで同一と見なせるものについては，水和物表記を割愛しています（ドセタキセル，バラシクロビル塩酸塩等）。

⑤薬効分類…日本標準商品分類番号および保険薬事典 Plus+に基づく代表的な薬効について，番号および名称（小分類名／細分類名）を表示しています（→薬効分類一覧参照）。

⑥剤形・規格単位ほか…続く医薬品について，剤形・規格単位をまとめています。同じ表記に見えても，薬理作用や配合成分・比率等が異なるため，個別の規格として整理されているものがありますのでご注意ください。また，内用・外用薬にあって，厚生労働省が示した一般名処方の標準的な記載および一般名コードがある場合は，グレーの背景で表記しています。なお，平成30年度改定において，後発品のある先発品（「準先発品」を含む）を対象とした一般名処方加算では加算２が，後発品がある全ての医薬品（２品目以上の場合に限る）が一般名処方されている場合では一般名処方加算１が算定可能です。本書では，加算１のみに対応する記載に➡加1，加算１・２のいずれにも対応する記載に➡加1・2と表記しています。※1

⑦品目情報…そのグループにおける各品目について，A.薬価，B.製剤特性（内用固形製剤のみ），C.供給情報（内用・外用のみ），D.先発・後発・経過措置等マーク（該当品のみ）に続き，商品名（会社名）を表記しました。また必要に応じ，各品目の個別情報（E.）を掲載しました（マーク等後述）。商品名については，本書において先発・代表薬として考える品目について，色付きで表記しました。会社名は，２社以上をイコール（＝）で結んで表記している場合，先頭が製造販売承認取得会社，それ以降は販売会社であることを示します。また薬価については，一般名処方の際に算定できる，その剤形・規格内の最低薬価をグレーの背景としています。

⑧適応・用法…適応は添付文書の「効能・効果」を，用法は「用法・用量」を編集し記載しています。
なお，用法欄①②…は，適応欄の①②…のそれぞれの疾患と対応しています（一部例外あり）。
また適応欄の「➡」は，同グループ内で適応違いの品目・剤形があることを示します。※2

各記号と表記について

後 診療報酬上の後発医薬品（ジェネリック医薬品）　同 同じ剤形・規格に後発品が存在する先発医薬品
先 後発品がない先発医薬品　例 他の剤形・規格に後発品が存在する先発医薬品
品 昭和42年以前に承認・収載となった品目（その後の剤形追加・規格追加等を含む）のうち，後発品と価格差があり先発品と同様の扱いとなる医薬品（準先発品／内用薬・外用薬のみ）。
後調 先発品と比べ同額または高額のため，診療報酬上の後発品と見なさない（除外）品目
☆ より安価な後発品が存在せず，算定対象の先発品とは見なさない（除外）品目
経 平成30年9月30日までの経過措置品目　㊎ 平成31年3月31日までの経過措置品目

特性（注射薬，外用薬にはこの表記はありません）…内用固形製剤の製剤特性を表します。

普通：普通製剤	腸溶：腸溶製剤	徐放：徐放製剤	口腔：口腔製剤（舌下等含む）

供給（注射薬にはこの表記はありません）…当該品目における各社の供給状況を示しています。これは，各社へのアンケート調査（平成30年6月実施）を基に，下記の記号で表しています。

◎：供給可能（小包装あり）	○：供給可能（ただし小包装なし）
△：供給困難（特注品のみ，即納困難等の理由による）	×：製造中止　－：回答なし

なお，小包装の基準は厚生省・薬発第293号（平成4年3月27日）より，

〈内用薬〉	錠・カプセル剤	100錠（カプセル）
散・末・顆粒・細粒剤	100g	
	シロップ剤	500mL
〈外用薬〉	軟膏・クリーム剤	10本
	吸入剤・点眼・点鼻・点耳薬	5本
	パップ剤	1kg
	液剤	100mL
坐剤・鎮痛消炎剤及びニトログリセリン系プラスター		50個

を参考として，各社の回答を得ました。※3

製品の個別情報…内用錠の割線情報（割線ありの場合割）や内用錠・カプセルの色を表記しました。
また割線ではないものの，外形上割線のように見える場合，「（割線模様）」と表記しています。
その他の製剤については，性状等の備考がある場合，その内容を記載しています。
AG…オーソライズドジェネリックと考えられる品目（付録トピックスも参照）
BS…バイオ後続品と考えられる品目（　〃　）　［基礎的］…基礎的医薬品（　〃　）

※1 内用薬の普通錠・口腔内崩壊錠・カプセルや散・細粒・顆粒，また液剤やシロップ剤等において，および注射薬の瓶・管・袋といった容器において，同じ含量の製剤を同一と見なしている場合があります。なお一般名処方加算は内用・外用薬が対象ですが，上記同一とみなせるものについて，剤形のくくりを越えた最低薬価の扱いとなっている場合があります（例：一般名コードを持つ5mg錠と5mgカプセルのうち，5mg錠の最も低い薬価がカプセルのそれよりさらに低額である場合，5mgカプセルの一般名処方に対し，処方せん料の「種類」の計算は5mg錠の最低薬価となります）。なお，一般名処方の標準的記載のうち，同一と見なす剤形や規格によっては，加算の対象や種別が異なる場合があるのでご注意ください。

※2 適応・用法欄は，平成30年7月10日までに弊社が入手できた製品情報を基に，簡略化し表記しています。その他も含め，薬剤情報は日々更新されておりますので，実際の処方・調剤にあたっては必ず最新の添付文書等を参照してください。

※3 各社の対応状況により，アンケート後に小包装供給が可能になった，あるいは販売中止となった等のケースが想定されます。最新情報については各社窓口へお問い合わせください。

なお，平成30年度診療報酬点数表において，後発医薬品の数量シェア換算における分類（下記＊参照）の対応は以下の通りです。

先　分類１＊：後発医薬品がない先発医薬品（後発医薬品の上市前の先発医薬品等）
先+先　分類２　：後発医薬品がある先発医薬品（先発医薬品と後発医薬品で剤形や規格が同一でない場合等を含む）
後　分類３　：後発医薬品
後除　「★」印が付されたもの（先発医薬品と同額又は薬価が高い後発医薬品）
☆　「☆」印が付されたもの（後発医薬品と同額又は薬価が低い先発医薬品）
※平成30年度改定で基礎的医薬品とされた先発品を除く

したがって，本書における換算率の計算は，

後発医薬品の数量シェア（置換え率）

$$= \frac{〔後発医薬品の数量〕}{(〔後発医薬品のある先発医薬品の数量〕+〔後発医薬品の数量〕)}$$

$$= \frac{〔３で分類される品目の数量（★を除く）〕}{(〔２で分類される品目の数量（☆を除く）〕+〔３で分類される品目の数量（★を除く）〕)}$$

$$= \frac{〔後で分類される品目の数量〕}{(〔先および先で分類される品目の合計数量〕+〔後で分類される品目の数量〕)}$$

＊厚生労働省HP「薬価基準収載品目リスト及び後発医薬品に関する情報について（平成30年7月1日適用）」

各先発医薬品における後発医薬品の有無及び後発医薬品について，１：後発医薬品がない先発医薬品（後発医薬品の上市前の先発医薬品等），２：後発医薬品がある先発医薬品（先発医薬品と後発医薬品で剤形や規格が同一でない場合等を含む。ただし，全ての後発医薬品が経過措置として使用期限を定められている場合を除きます。後発医薬品と同額又は薬価が低いものについては，「☆」印を付しています。）と３：後発医薬品（先発医薬品と同額又は薬価が高いものについては，「★」印を付しています。）として分類しています。なお，昭和42年以前に承認・薬価収載された医薬品及び平成30年度診療報酬改定における「基礎的医薬品」の対象成分については，「各先発医薬品の後発医薬品の有無に関する情報」は空欄となっています。

「後発医薬品のさらなる使用促進のためのロードマップ」（厚生労働省平成25年4月5日）に基づく後発医薬品の数量シェア（置換え率）※における『後発医薬品のある先発医薬品』が２で分類される品目であり，『後発医薬品』が３で分類される品目であるため，置換え率を算出する際には，こちらの情報をご活用ください。

※後発医薬品の数量シェア（置換え率）
＝〔後発医薬品の数量〕／（〔後発医薬品のある先発医薬品の数量〕＋〔後発医薬品の数量〕）
＝〔３で分類される品目の数量（★を除く）〕／
（〔２で分類される品目の数量（☆を除く）〕＋〔３で分類される品目の数量（★を除く）〕）

【商品名索引】

1. 商品名索引では内用薬・注射薬・外用薬全ての薬価基準収載医薬品を掲載しました（ただし診療報酬上，先発・後発の区別がない漢方薬及び生薬を除く）。本文の検索欄における基本名の簡易表示でなく，各商品の実際の名称から掲載有無の確認等行えますが，本文に詳細表示のある一部品目については，「～各種」などとまとめました。
2. 本文において先発・代表薬としている医薬品は色付きの太字，また診療報酬上の後発医薬品は黒の太字で表示しています。
3. 後発品でなく，また本書で先発・代表薬としていない品目については名称を細字（明朝体）で表示しました。
4. 3.のうち同じ成分・薬効グループに後発指定品がない品目については，ページ欄に後発無と表記しました。
5. 「濃厚～」「含嗽用～」などの冠が付いている品目はそれらを省いた形でも検索できるよう配列しました（冠は品名の末尾に〔　〕付きで表記）。

【参考資料】

医療用医薬品品質情報集（日本版オレンジブック）
厚生労働省ホームページ（平成30年7月2日現在）
保険薬事典 Plus+
医薬品企業総覧
日本の新薬変遷史（CD-ROM）
医療用医薬品 識別ハンドブック

「商品名・一般名からさがす　ジェネリック医薬品リスト　平成30年8月版」についてのご意見・ご感想を，ぜひ お寄せください。

株式会社 医薬情報研究所
Email　opinion@iyaku.info
TEL　03-5217-7217
FAX　03-5217-7299

内　用　薬

アイクルシグ	アイクルシグ㊥ ⇨ボナチニブ塩酸塩 後発なし[アイクルシグ]
アイスフラット	㊥アイスフラット懸濁用配合 内用 ⇨水酸化アルミニウムゲル・水酸化マグネシウム[マーロックス]
アイセントレス	アイセントレス㊥ ⇨ラルテグラビルカリウム 後発なし[アイセントレス]
アイトロール	アイトロール㊥ ⇨一硝酸イソソルビド[アイトロール]
アイピーディ	アイピーディ 注 ⇨スプラタストトシル酸塩[アイピーディ]
アイミクス	アイミクス配合㊥ ⇨イルベサルタン・アムロジピンベシル酸塩配合剤[アイミクス]
アーガメイト	㊥アーガメイト20%ゼリー／㊥アーガメイト89.29% 顆粒 ⇨ポリスチレンスルホン酸カルシウム[カリメート]
アカルディ	アカルディ㊥ ⇨ビモベンダン[アカルディ]

般アカルボース　3969i 糖尿病用剤／その他

錠 (1)50mg1錠(【般】アカルボース錠50mg ➡bn1,2 薬価:3969003F1ZZZ)

18.60	普通	注 グルコバイ錠50mg(バイエル＝富士フイルムファーマ)	色白～淡黄
10.80	普通	◎般 アカルボース錠50mg「BMD」(ビオメディクス)	色白～淡黄
	普通	◎般 アカルボース錠50mg「JG」(日本ジェネリック)	色白～淡黄
	普通	◎般 アカルボース錠50mg「NS」(日新製薬)	色白～淡黄
	普通	◎般 アカルボース錠50mg「TCK」(辰巳)	色白～淡黄
	普通	◎般 アカルボース錠50mg「YD」(陽進堂＝第一三共エスファ)	色白～淡黄
	普通	◎般 アカルボース錠50mg「サワイ」(沢井)	色白～淡黄
	普通	ー般 アカルボース錠50mg「テバ」(武田テバファーマ＝武田)	色白～淡黄
	普通	◎般 アカルボース錠50mg「日医工」(日医工)	色白
	普通	◎般 アカルボース錠50mg「ファイザー」(ファイザー)	色白～淡黄

口腔 (2)50mg1錠(【般】アカルボース口腔内崩壊錠50mg ➡bn1,2 薬価:3969003F3ZZZ)

18.60	口腔	注 グルコバイOD錠50mg(バイエル＝富士フイルムファーマ)	色橙黄～淡黄
10.80	口腔	ー般 アカルボースOD錠50mg「テバ」(武田テバファーマ＝武田)	色白～淡黄
	口腔	◎般 アカルボースOD錠50mg「ファイザー」(ファイザー)	色淡黄

錠 (1)100mg1錠(【般】アカルボース錠100mg ➡bn1,2 薬価:3969003F2ZZZ)

32.70	普通	注 グルコバイ錠100mg(バイエル＝富士フイルムファーマ)	割色白～黄
19.20	普通	◎般 アカルボース錠100mg「BMD」(ビオメディクス)	割色白～淡黄
	普通	◎般 アカルボース錠100mg「JG」(日本ジェネリック)	割色白～淡黄
	普通	◎般 アカルボース錠100mg「NS」(日新製薬)	割色白～淡黄
	普通	◎般 アカルボース錠100mg「TCK」(辰巳)	割色白～淡黄
	普通	◎般 アカルボース錠100mg「YD」(陽進堂＝第一三共エスファ)	割色白～淡黄
	普通	◎般 アカルボース錠100mg「サワイ」(沢井)	割色白～淡黄
	普通	ー般 アカルボース錠100mg「テバ」(武田テバファーマ＝武田)	割色白～淡黄
	普通	◎般 アカルボース錠100mg「日医工」(日医工)	色白
	普通	◎般 アカルボース錠100mg「ファイザー」(ファイザー)	割色白～淡黄

口腔 (2)100mg1錠(【般】アカルボース口腔内崩壊錠100mg ➡bn1,2 薬価:3969003F4ZZZ)

32.70	口腔	注 グルコバイOD錠100mg(バイエル＝富士フイルムファーマ)	色橙黄～淡黄
19.20	口腔	ー般 アカルボースOD錠100mg「テバ」(武田テバファーマ＝武田)	色白～淡黄
	口腔	◎般 アカルボースOD錠100mg「ファイザー」(ファイザー)	割色淡黄

効能 糖尿病の食後過血糖の改善(食事療法・運動療法によっても十分な血糖コントロールが得られない場合，又は食事療法・運動療法に加えて経口血糖降下薬もしくはインスリン製剤を使用している患者で十分な血糖コントロールが得られない場合)。

用法 1回100mg，1日3回食直前。1回50mg より開始し，忍容性確認後1回100mg へ増量も可。

般アカンプロサートカルシウム 後発なし[レグテクト]　1190 その他の中枢神経系用薬／その他

般アキシチニブ 後発なし[インライタ]　4291 その他の腫瘍用薬／その他の抗悪性腫瘍用剤

アキネトン	アキネトン 内用 ⇨ビペリデン塩酸塩[アキネトン]
アクセノン	アクセノン㊥ ⇨エトトイン 後発なし

般アクタリット　1149i 解熱鎮痛消炎剤／その他

錠 100mg1錠(【般】アクタリット錠100mg ➡bn1,2 薬価:1149031F1ZZZ)

62.50	普通	注 モーバー錠100mg(田辺三菱)	色白

61.40 普通 先 オークル錠100mg(日本新薬) ㊤白
26.10 普通 ◎後 アクタリット錠100mg「サワイ」(沢井) ㊤白
普通 ◎後 アクタリット錠100mg「TOA」(東亜薬品－武田テバファーマ－武田) ㊤白～微黄白
普通 ◎後 アクタリット錠100「TCK」(辰巳－日本ジェネリック) ㊤白

効能 関節リウマチ。 | 用法 他の消炎鎮痛剤等とともに，1日300mg，分3。

アクトス　アクトス錠／アクトスOD錠 ⇨ピオグリタゾン塩酸塩[アクトス]
アクトネル　アクトネル錠 ⇨リセドロン酸ナトリウム水和物[アクトネル/ベネット]

般アクラトニウムナパジシル酸塩 後発なし[アボビス]　1231 自律神経剤／四級アンモニウム塩製剤

アグリリン　アグリリン錠 ⇨アナグレリド塩酸塩水和物 後発なし[アグリリン]
アクロマイシン　アクロマイシンV錠 ⇨テトラサイクリン塩酸塩 後発なし

般アコチアミド塩酸塩水和物 後発なし[アコファイド]　2399i その他の消化器官用薬／その他

アコファイド　アコファイド錠 ⇨アコチアミド塩酸塩水和物 後発なし[アコファイド]
アサコール　アサコール腸溶錠 ⇨メサラジン[アサコール/ペンタサ]

般アザセトロン塩酸塩 後発なし[セロトーン]　2391 その他の消化器官用薬／鎮吐剤

般アザチオプリン 後発なし　3999i 他に分類されない代謝性医薬品／その他

アザニン　アザニン錠 ⇨アザチオプリン 後発なし
アザルフィジン　アザルフィジンEN腸溶錠 ⇨サラゾスルファピリジン[アザルフィジン/サラゾピリン]

般アシクロビル　6250i 抗ウイルス剤／その他

錠200mg1錠(【般】アシクロビル錠200mg ➡加1.2 コード:6250002F1ZZZ)
101.50 普通 先 ゾビラックス錠200(GSK) 割㊤白
35.80 普通 ◎後 アシクロビル錠200mg「CH」(長生堂－日本ジェネリック) 割㊤白
普通 ◎後 ㊗アシクロビル錠200mg「TCK」(辰巳) 割㊤白
普通 ◎後 アシクロビル錠200mg「サワイ」(沢井) 割㊤白
普通 －後 アシクロビル錠200mg「テバ」(武田テバ薬品－武田テバファーマ－武田) 割㊤白
普通 ◎後 アシクロビル錠200mg「トーワ」(東和薬品) 割㊤白
普通 ◎後 アシクロビル錠200mg「日医工」(日医工) ㊤白(割線模様)
普通 ◎後 アシクロビル錠200mg「ファイザー」(マイラン－ファイザー) 割㊤白
普通 ◎後 ビクロックス錠200(小林化工－MeijiSeika) 割㊤白

錠400mg1錠(【般】アシクロビル錠400mg ➡加1.2 コード:6250002F2ZZZ)
165.50 普通 先 ゾビラックス錠400(GSK) 割㊤白
56.10 普通 ◎後 ㊗アシクロビル錠400mg「TCK」(辰巳) 割㊤白
普通 ◎後 アシクロビル錠400mg「サワイ」(沢井) ㊤白
普通 －後 アシクロビル錠400mg「テバ」(武田テバ薬品－武田テバファーマ－武田) 割㊤白
普通 ◎後 アシクロビル錠400mg「トーワ」(東和薬品) 割㊤白
普通 ◎後 アシクロビル錠400mg「日医工」(日医工) ㊤白(割線模様)
普通 ◎後 アシクロビル錠400mg「ファイザー」(マイラン－ファイザー) 割㊤白
49.40 普通 ◎後 アシクロビル錠400mg「CH」(長生堂－日本ジェネリック) 割㊤白
普通 ◎後 ビクロックス錠400(小林化工－MeijiSeika) 割㊤白

顆粒40%1g(【般】アシクロビル顆粒40% ➡加1.2 コード:6250002D1ZZZ)
200.00 普通 先 ゾビラックス顆粒40%(GSK)
109.40 普通 ◎後 アシクロビル顆粒40%「タカタ」(高田)
普通 ◎後 ビクロックス顆粒40%(小林化工－MeijiSeika)
63.50 普通 ◎後 アシクロビル顆粒40%「CH」(長生堂－日本ジェネリック)
普通 ◎後 アシクロビル顆粒40%「CHOS」(CHO－ファイザー)
普通 ×後 アシクロビル顆粒40%「JG」(日本ジェネリック)
普通 ◎後 アシクロビル顆粒40%「サワイ」(沢井)
普通 －後 アシクロビル顆粒40%「テバ」(武田テバ薬品－武田テバファーマ－武田)

63.50 普通 ◎後 アシクロビル顆粒40%「トーワ」(東和薬品)
普通 ◎後 アシクロビル顆粒40%「日医工」(日医工)

シロップ用80%1g(【般】アシクロビルシロップ用80% ➡加1 コード:6250002R1ZZZ)
191.30 普通 ◎後 アシクロビルDS80%「サワイ」(沢井)
普通 ◎後 アストリックドライシロップ80%(日本化薬)

シロップ8%1mL(【般】アシクロビルシロップ8% ➡加1 コード:6250002Q3ZZZ)
27.70 — ◎後 アシクロビルシロップ8%「タカタ」(高田)
— ◎後 ビクロックスシロップ8%(小林化工－MeijiSeika)

200mg1包(【般】アシクロビル経口ゼリー－200mg ➡加1 コード:6250002Q1ZZZ)
159.60 — ◎後 アシクロビル内服ゼリー－200mg「日医工」(日医工)

800mg1包(【般】アシクロビル経口ゼリー－800mg ➡加1 コード:6250002Q2ZZZ)
480.10 — ◎後 アシクロビル内服ゼリー－800mg「日医工」(日医工)

効能 ①単純疱疹。②造血幹細胞移植における単純ヘルペスウイルス感染症(単純疱疹)の発症抑制。③帯状疱疹。④水痘。⑤性器ヘルペスの再発抑制。➡(④は顆粒·シロップ·DS のみ，内服ゼリー－800mg は③のみ)

用法 ①成人1回200mg(顆粒：0.5g，シロップ：2.5mL，DS：0.25g)，1日5回。小児1回20mg/kg(顆粒：0.05g/kg，シロップ：0.25mL /kg，DS：0.025g/kg)，1日4回。小児は1回最高200mg。②成人1回200mg を1日5回，小児1回20mg/kg を1日4回，骨髄移植施行7日前より施行後35日まで。小児は1回最高200mg。③成人1回800mg(顆粒：2g，シロップ：10mL，DS：1g)，1日5回。小児1回20mg/kg，1日4回。小児は1回最高800mg。④小児1回20mg/kg，1日4回。1回最高800mg。⑤小児1回20mg/kg，1日4回。1回最高200mg。

般アジスロマイシン水和物　6149i 主としてグラム陽性菌，マイコプラズマに作用するもの／その他

錠100mg1錠(【般】アジスロマイシン錠100mg ➡加1 コード:6149004F3ZZZ)
80.10 普通 ◎後 アジスロマイシン小児用錠100mg「タカタ」(高田) ㊤白

カプセル100mg1カプセル(【般】アジスロマイシンカプセル100mg ➡加1.2 コード:6149004M1ZZZ)
172.70 普通 先 ジスロマックカプセル小児用100mg(ファイザー) ㊤橙：淡黄白
96.60 普通 ◎後 アジスロマイシンカプセル小児用100mg「JG」(長生堂－日本ジェネリック) ㊤橙：淡黄白
普通 ◎後 アジスロマイシンカプセル小児用100mg「SN」(シオノ) ㊤橙：淡黄白
普通 ◎後 アジスロマイシンカプセル小児用100mg「TCK」(辰巳) ㊤橙：淡黄白
普通 ◎後 アジスロマイシンカプセル小児用100mg「YD」(陽進堂) ㊤橙：淡黄白

錠250mg1錠(【般】アジスロマイシン錠250mg ➡加1.2 コード:6149004F1ZZZ)
229.60 普通 先 ジスロマック錠250mg(ファイザー) ㊤白
117.00 普通 ◎後 アジスロマイシン錠250mg「TCK」(辰巳) ㊤白
普通 ◎後 アジスロマイシン錠250mg「YD」(陽進堂) ㊤白
92.10 普通 ◎後 アジスロマイシン錠250mg「CHM」(ケミックス－昭和薬化) ㊤白
普通 ◎後 アジスロマイシン錠250mg「DSEP」(全星－第一三共エスファ) ㊤白～帯黄白
普通 ◎後 アジスロマイシン錠250mg「F」(富士製薬－ケミファ) ㊤白
普通 ◎後 アジスロマイシン錠250mg「JG」(長生堂－日本ジェネリック) ㊤白
普通 ◎後 アジスロマイシン錠250mg「KN」(小林化工－ニプロES) ㊤白
普通 ◎後 アジスロマイシン錠250mg「KOG」(興和－日本薬工) ㊤白～帯黄白
普通 ◎後 アジスロマイシン錠250mg「NP」(ニプロ) ㊤白～帯黄白
普通 ◎後 アジスロマイシン錠250mg「SN」(シオノ) ㊤白
普通 ◎後 アジスロマイシン錠250mg「アメル」(共和薬品) ㊤白～帯黄白
普通 ◎後 アジスロマイシン錠250mg「サワイ」(沢井) ㊤白
普通 ◎後 アジスロマイシン錠250mg「サンド」(サンド) ㊤白
普通 ◎後 アジスロマイシン錠250mg「タカタ」(高田) ㊤白
普通 －後 アジスロマイシン錠250mg「テバ」(武田テバ薬品－武田テバファーマ－武田) ㊤白
普通 ◎後 アジスロマイシン錠250mg「トーワ」(東和薬品) ㊤白
普通 ◎後 アジスロマイシン錠250mg「日医工」(日医工) ㊤白
普通 ◎後 アジスロマイシン錠250mg「わかもと」(わかもと) ㊤白

錠500mg1錠(【般】アジスロマイシン錠500mg ➡加1 コード:6149004F4ZZZ)
206.20 普通 ◎後 アジスロマイシン錠500mg「トーワ」(東和薬品) ㊤白
普通 ◎後 アジスロマイシン錠500mg「日医工」(日医工) ㊤白

錠 600mg1錠
644.90 普通 先 ジスロマック錠600mg(ファイザー) 色白

細粒 100mg1g(【般】アジスロマイシン細粒10%➡加1.2 コード:6149004C1ZZZ)
253.90 普通 先 ジスロマック細粒小児用10%(ファイザー)
131.20 普通 ◎後 アジスロマイシン細粒小児用10%「JG」(長生堂－日本ジェネリック)
普通 ◎後 アジスロマイシン細粒小児用10%「TCK」(辰巳)
普通 ◎後 アジスロマイシン細粒小児用10%「YD」(陽進堂)
普通 ◎後 アジスロマイシン細粒小児用10%「トーワ」(東和薬品)
113.60 普通 ◎後 アジスロマイシン細粒10%小児用「KN」(小林化工－ニプロES)
普通 ◎後 アジスロマイシン細粒小児用10%「SN」(シオノ)
普通 ◎後 アジスロマイシン小児用細粒10%「タカタ」(高田)

シロップ用 2g1瓶
2,020.00 徐放 先 ジスロマックSR成人用ドライシロップ2g(ファイザー)

効能 〔600mg錠〕後天性免疫不全症候群(エイズ)に伴う播種性マイコバクテリウム・アビウムコンプレックス(MAC)症の発症抑制および治療。〔250mg・500mg錠,成人用DS〕<適応菌種>アジスロマイシン感性のブドウ球菌属,レンサ球菌属,肺炎球菌,※淋菌,モラクセラ(ブランハメラ)・カタラーリス,インフルエンザ菌,◇レジオネラ・ニューモフィラ,ペプトストレプトコッカス属,クラミジア属,マイコプラズマ属。(500mg錠は※,成人用DSは◇を除く)➡250mg錠のみプレボテラ属。<適応症>深在性皮膚感染症,リンパ管・リンパ節炎,咽頭・喉頭炎,扁桃炎(扁桃周囲炎,扁桃周囲膿瘍を含む),急性気管支炎,肺炎,肺膿瘍,慢性呼吸器病変の二次感染,尿道炎,子宮頸管炎,副鼻腔炎,歯周組織炎,歯冠周囲炎,顎炎。➡250mg錠のみ骨盤内炎症性疾患。〔小児用〕<適応菌種>アジスロマイシン感性のブドウ球菌属,レンサ球菌属,肺炎球菌,モラクセラ(ブランハメラ)・カタラーリス,インフルエンザ菌,肺炎クラミジア(クラミジア・ニューモニエ),マイコプラズマ属。<適応症>咽頭・喉頭炎,扁桃炎(扁桃周囲炎,扁桃周囲膿瘍を含む),急性気管支炎,肺炎,肺膿瘍,中耳炎。

用法 アジスロマイシンとして〔600mg錠〕発症抑制1200mg,週1回。治療1日1回600mg。〔250mg・500mg錠,成人用DS〕250mg・500mg錠1日1回500mg,3日間。尿道炎・子宮頸管炎は1000mg,1回。骨盤内炎症性疾患はアジスロマイシン注射剤による治療後,1日1回250mg。成人用DS1回2g,空腹時。〔小児用〕小児1日1回10mg/kg,3日間。体重別1日量,15～25kg:200mg,26～35kg:300mg,36～45kg:400mg,46kg～:500mg。1日量は成人の最大量500mgまで。15kg未満の患児には細粒投与。

アシテア	アシテアダニ 錠 ⇨アレルゲン 後発なし[アシテア/シダトレン/ミティキュア]
アシドレス	■アシドレス配合 内 ⇨水酸化アルミニウムゲル・水酸化マグネシウム[マーロックス]
アシノン	アシノン 錠 ⇨ニザチジン[アシノン]
アジャスト	アジャストAコーワ 錠 ⇨センナエキス[アジャスト]

般 アジルサルタン 後発なし[アジルバ]
2149i 血圧降下剤/その他

般 アジルサルタン・アムロジピンベシル酸塩配合剤 後発なし[ザクラス]
2149T 血圧降下剤/その他の配合剤

アジルバ	アジルバ 錠 ⇨アジルサルタン 後発なし[アジルバ]
アジレクト	アジレクト 錠 ⇨ラサギリンメシル酸塩 後発なし[アジレクト]
アズクレニン	■アズクレニンS配合 顆粒 ⇨アズレンスルホン酸ナトリウム水和物・L-グルタミン[マーズレン]
アスケート	■アスケート 錠 ⇨L-アスパラギン酸カリウム[アスパラカリウム]

般 アスコルビン酸 後発なし
3140i ビタミンC剤/ビタミンC製剤

般 アスコルビン酸・パントテン酸カルシウム
3179L 混合ビタミン剤(ビタミンA・D混合製剤を除く。)/VC・パントテン酸カルシウム複合剤

錠 1錠
6.10 普通 シナール配合錠(塩野義) 色淡黄

顆粒 1g(【般】アスコルビン酸・パントテン酸Ca配合顆粒➡加1 コード:3179115D1ZZZ)
6.20 普通 シナール配合顆粒(塩野義)
普通 ○後 シーピー配合顆粒(東和薬品)
普通 ○後 デラキシー配合顆粒(丸石)

効能 本剤に含まれるビタミン類の需要が増大し,食事からの摂取が不十分な際の補給(消耗性疾患,妊産婦,授乳婦等),炎症後の色素沈着。
用法 1回(顆粒)1～3g,(錠)1～3錠,1日1～3回。

アズサレオン	■アズサレオン 錠 ⇨エピナスチン塩酸塩[アレジオン]
アストフィリン	アストフィリン配合 錠 ⇨ジプロフィリン・ノスカピン配合剤 後発なし
アストーマ	■アストーマ配合 カプ ⇨ジプロフィリン・メトキシフェナミン配合剤[アストーマ]

アストマリ	■アストマリ 細粒 錠 ⇨デキストロメトルファン臭化水素酸塩水和物[メジコン]
アストミン	アストミン 錠 散 液 ⇨ジメモルファンリン酸塩[アストミン]
アストモリジン	アストモリジン配合 胃溶錠 腸溶錠 ⇨プロキシフィリン・エフェドリン配合剤 後発なし
アストリック	■アストリック シロップ用 ⇨アシクロビル[ゾビラックス]

般 アスナプレビル 後発なし[スンベプラ]
6250i 抗ウイルス剤/その他

アズノール	アズノール 錠 ⇨アズレンスルホン酸ナトリウム水和物[アズノール]
アスパラ	アスパラ配合 錠 ⇨L-アスパラギン酸カリウム・L-アスパラギン酸マグネシウム 後発なし
	アスパラ-CA 錠 ⇨L-アスパラギン酸カルシウム水和物[アスパラ]
アスパラカリウム	アスパラカリウム 錠 散 ⇨L-アスパラギン酸カリウム[アスパラカリウム]

般 L-アスパラギン酸カリウム・L-アスパラギン酸マグネシウム 後発なし
3229J 無機質製剤/アスパラギン酸塩剤

般 L-アスパラギン酸カリウム
3229i 無機質製剤/その他

錠 300mg1錠(【般】L-アスパラギン酸K錠300mg➡加1 コード:3229005F1ZZZ)
5.80 普通 アスパラカリウム錠300mg(ニプロES) 色白
普通 ◎後 アスケート錠300mg(共和薬品) 色白

散 50%1g
6.40 普通 アスパラカリウム散50%(ニプロES)

効能 次の疾患・状態のカリウム補給/心疾患時の低カリウム状態,低カリウム血症型周期性四肢麻痺,降圧利尿剤・副腎皮質ホルモン・強心配糖体・インスリン・ある種の抗生物質等の連用時,重症嘔吐,下痢,カリウム摂取不足,手術後。
用法 1日0.9～2.7g(散:1.8～5.4g),分3。1回3g(同6g)まで増量可。

般 L-アスパラギン酸カルシウム水和物
3214 カルシウム剤/有機酸カルシウム製剤(乳酸・グリセロリン酸・グルコン酸カルシウム製剤を除く。)

錠 1錠(【般】L-アスパラギン酸Ca錠200mg➡加1 コード:3214001F1ZZZ)
5.60 普通 アスパラ-CA錠200(ニプロES) 色白
普通 ◎後 L-アスパラギン酸Ca錠200mg「サワイ」(沢井) 色白
普通 ◎後 L-アスパラギン酸Ca錠200mg「トーワ」(東和薬品) 色白

効能 低カルシウム血症に起因するテタニー・テタニー関連症状の改善。次の代謝性骨疾患におけるカルシウム補給/骨粗鬆症,骨軟化症。発育期におけるカルシウム補給。妊娠時・授乳時におけるカルシウム補給。
用法 1日6錠,分2～3。

般 アスピリン
3399i その他の血液・体液用薬/その他

腸溶錠 100mg1錠(【般】アスピリン腸溶錠100mg➡加1 コード:3399007H1ZZZ)
5.60 腸溶 ○後 バイアスピリン錠100mg(バイエル) 色白
腸溶 ◎後 アスピリン腸溶錠100mg「JG」(日本ジェネリック) 色白
腸溶 ○後 アスピリン錠100「KN」(小林化工) 色白
腸溶 －後 ㊞ アスピリン腸溶錠100mg「タイヨー」(武田テバファーマ－武田) 色白
腸溶 ◎後 アスピリン腸溶錠100mg「トーワ」(東和薬品) 色白
腸溶 ◎後 アスピリン腸溶錠100mg「日医工」(日医工) 色白
腸溶 ◎後 アスピリン腸溶錠100mg「ファイザー」(マイラン－ファイザー) 色白
腸溶 ◎後 ゼンアスピリン錠100(全星－沢井) 色白

効能 ①次の疾患における血栓・塞栓形成の抑制/狭心症(慢性安定狭心症,不安定狭心症),心筋梗塞,虚血性脳血管障害(一過性脳虚血発作〈TIA〉,脳梗塞)。冠動脈バイパス術(CABG)又は経皮経管冠動脈形成術(PTCA)施行後における血栓・塞栓形成の抑制。②川崎病(川崎病による心血管後遺症を含む)。
用法 ①1日1回100mg。1回300mgまで増量可。②急性期有熱期間1日30～50mg/kg,分3。解熱後の回復期～慢性期1日1回3～5mg/kg。

般 アスピリン 後発なし
1143 解熱鎮痛消炎剤/サリチル酸系製剤

般 アスピリン・ダイアルミネート
1143 解熱鎮痛消炎剤/サリチル酸系製剤

錠 330mg1錠(【般】アスピリン330mg・ダイアルミネート配合錠➡加1.2 コード:1143010F2ZZZ)
5.70 普通 △ バファリン配合錠A330(ライオン－エーザイ) 色白
5.60 普通 ◎後 イスキア配合錠A330(シオノ－江州) 色白

付　　録

ジェネリック医薬品に関するトピックス…… 1

屋号等一覧…… 10

会社連絡先一覧…… 14

商品名索引…… 22

ジェネリック医薬品に関するトピックス

■ジェネリック医薬品と薬価基準

本書では，官報告示された薬価基準収載品 16,825 品目のうち，歯科用薬剤 28 品目を除く内用薬 10,499 品目，注射薬 3,923 品目，外用薬 2,375 品目（平成 30 年 6 月 29 日 厚生労働省保険局医療課事務連絡）を対象に，平成 30 年 7 月 1 日現在，経過措置により保険対象外となった品目および生薬・漢方製剤に分類される品目を除き，また統一名収載における実在品目を加えた全 17,240 品目を選定し，特に後発品（ジェネリック医薬品）および参考としてかつての後発品であり，今改定で基礎的医薬品に指定されている品目[注]を含む製品群について情報が得られるよう整理しています。

本書掲載の後発医薬品	10,183 品目
後発除外品	78 品目
先発除外品	39 品目
準先発品	158 品目
同剤形・規格に後発品がある先発品	1,416 品目
他剤形・規格に　〃	123 品目
上記以外の品目数	5,243 品目
成分グループ　後発品あり（※を含む）855　後発品なし 1,626	

以下，薬価基準に収載されるジェネリック医薬品関連のトピックス・品目をご紹介します。

■後発品が初めて収載された品目

表1.2017年7月~2018年6月の期間で後発品が初収載された品目（剤形・規格のみの追加等を除く）[注]

初収載年月	一般名および剤形等	先発名称（会社名）	本文ページ
2017.12	イルベサルタン錠	アバプロ（大日本住友），イルベタン（鳥野義）	40
	シタフロキサシン水和物錠	グレースビット（第一三共）	110
	テモゾロミドカプセル	テモダール（MSD）	156
	トラセミド錠	ルプラック（田辺三菱ー大正富山）	169
	ファムシクロビル錠	ファムビル（旭化成ファーマーマルホ）	215
	ペボタスチンベシル酸塩錠/OD錠	タリオン（田辺三菱）	243
	ロピニロール塩酸塩徐放錠（徐放製剤として）	レキップCR（GSK）	307
	アダパレンゲル	ディフェリン（ガルデルマーマルホ）	462
2018.6	イルベサルタン・アムロジピンベシル酸塩配合錠	アイミクス（大日本住友ー鳥野義）	41
	オセルタミビルリン酸塩カプセル/シロップ用	タミフル（中外）	61
	炭酸ランタン水和物OD錠/顆粒	ホスレノール（バイエル）	144
	ナルフラフィン塩酸塩OD錠/カプセル	レミッチ（東レー鳥居），ノピコール（東レ・メディカル）	180
	フレカイニド酢酸塩錠	タンボコール（エーザイ）	231
	ミノドロン酸水和物錠	ボノテオ（アステラス），リカルボン（小野）	259
	ラモトリギン錠	ラミクタール（GSK）	282
	アミオダロン塩酸塩注射液	アンカロン（サノフィ）	317
	ガドテリドールキット	プロハンス（ブラッコーエーザイ）	348
	レボフロキサシン水和物注射液/キット	クラビット（第一三共）	454